

**令和4年度
一般財団法人松本市芸術文化振興財団
事業計画書**
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

第1 財団運営の基本方針

1 所管業務

令和4年度は、引き続き松本市から指定管理者の指定を受けて、美術館施設2館、文化芸術施設3館の管理運営を行います。

施設ごとに運営目標を定め、市民の文化芸術にふれる機会や活動の場の提供により、文化芸術活動の推進に努めます。また、自主事業については、各施設の強みを生かした事業を実施するとともに、地元にはゆかりのある出演者による公演や、芸術性の高い作品から娯楽性のある作品の公演等を幅広く行うことで、市民に親しまれる館運営を目指します。

また、国が令和2年5月に文化観光推進法を策定したことから、文化や芸術を地域の活性化や観光振興につなげていくという視点を持ちながら施設の運営を進めます。

施設区分	施設名	開館時期	指定管理の区分		
美術館	松本市美術館	平成14年4月	期間：R4/4/1～ 5年間	特命指定 (非公募)	委託料方式
	松本市梓川アカデミア館	平成3年1月	期間：R4/4/1～ 5年間		
文化芸術施設	松本市音楽文化ホール	昭和60年10月	期間：R4/4/1～ 1年間	特命指定 (非公募)	委託料と利用 料金制の併用
	まつもと市民芸術館	平成16年8月	期間：H30/4/1～ 5年間		
	松本市波田文化センター	平成7年4月	期間：H30/4/1～ 5年間		

2 財団の組織強化

(1) 経営の健全化

会計・税務事務を適正に執り行うため、引き続き税理士などの専門家から支援を受けるとともに、職員のコンプライアンス意識の高揚とコスト意識向上を図るため、各種研修を実施します。

事業の実施にあたっては、事業収入の向上や補助金等の活用により事業の拡充を図り、健全な運営を目指します。

(2) 財団改革

「財団改革の基本方針」（平成18年3月策定）並びに松本市の「外郭団体等への市の関与のあり方の基本方針」に基づく経営計画に沿い、財団の機能強化を図ります。

また、働き方改革など、各種労働関係法に適切に対応するため、適正な人材配置や効率的な業務プロセスの構築など、機動的な組織整備を実現していきます。

(3) 連携強化

施設間のみならず、様々な分野で活動している団体や企業、文化施設との連携を深め、文化事業の充実を図る事業を展開するなど、新たな鑑賞者層の拡大に努めます。

3 新型コロナウイルス感染症への対応

国や県のガイドライン等を遵守徹底し、次の対策を推奨かつ講じ、でき得る限り事業を行うことで、文化芸術振興を図るとともに市民の生活に潤いと豊かさをもたらすよう努めます。

(1) 感染防止の基本的対応

- ①人と人との距離の確保
- ②マスクの着用・咳エチケットの呼びかけ
- ③こまめな手洗い・手指消毒
- ④入場時の検温の実施
- ⑤入場者の連絡先の取得
- ⑥入場前の座席の消毒

(2) 三密の回避

- ①会議室・練習室の定期的な換気の呼びかけ
- ②入場時等の間隔の確保
- ③会話を控えることの呼びかけ

3 職員体制

令和4年4月1日予定

単位：人

区分		部長級職名	人数	課長級職名	人数	係長級職名	人数	職名等	人数	計
事務局	市職	局長	1	次長兼会計課長	1	次長補佐兼会計係長	1			3
	財団							一般事務	2	2
	計		1		1		1		2	5
美術館	市職			副館長	1	副館長補佐	2			3
	財団							一般事務 ショップ店長	1 1	2
	計				1		2		2	5
梓川アカデミア館	市職			館長 (美術館副館長兼務)	(1)	館長補佐 (美術館副館長補佐兼務)	(3)			
	財団							一般事務 学芸員	1 1	2
	計								2	2
音楽文化ホール	財団	館長	1			館長補佐 プロデューサー	1 1	一般事務 企画制作 オルガニスト	4 2 1	10
	計		1				2		7	10
市民芸術館	市職			支配人 (事務長兼任)	1	係長	1			2
	財団	総監督	1			プロデューサー 舞台技術部長	1 1	一般事務 企画制作 舞台技術	6 5 6	20
	計		1		1		3		17	22
波田文化センター	市職			館長 (芸術館支配人兼務)	(1)					
	財団					係長 (企画制作事務)	1	一般事務 舞台技術	1 1	3
	計						1		2	3
合計	市職		1		3		4		0	8
	財団		2		0		5		32	39
	計		3		3		9		32	47

第2 各施設の事業計画

1 松本市美術館

活動方針

1 基本目標

- (1) 松本市美術館が公立の施設であることを十分認識し、利用者サービスの向上及び施設の適切な維持管理に取り組みます。
- (2) 美術館が目指す「四つの場」〈鑑賞・表現・学習・交流の場〉を踏まえた施設の管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

《鑑賞の場》 美術資料の鑑賞に適した展示環境を創出し、地域や世界の優れた美術作品を身近に鑑賞できる機会の充実

《表現の場》 市民の芸術活動の発表や展示ができる表現の場の提供を通して、未来への発展を展望する美術遺産の創成

《学習の場》 生涯学習を推進する学習拠点として、各種学習機会を市民に提供し、未来の芸術文化の担い手となる人材の育成を図り芸術文化に親しむ環境づくり

《交流の場》 美術館活動を通じて地域に開かれた身近で親しみやすい交流の場、ふれあいの機会の充実

2 令和4年度の重点的な取り組み

(1) 来館者サービス・施設管理業務

来館者に対するホスピタリティの高い案内・対応を心がけ、「また来たい」「また利用したい」と思っただけの施設運営に努めます。

ア 受付・監視業務：受付・案内、常設展示室の監視

イ 貸館業務：市民ギャラリー、多目的ホール、講座室、アトリエ、版画室、子供創作館
ほか施設の使用受付・許可・貸出と円滑な利用に向けた案内の実施

ウ 管理業務：設備管理・保守点検、清掃、警備業務

エ 情報提供・広報業務

オ 来館者サービスの充実

(2) ミュージアムショップ運営業務

常設・企画展示室に続く第3の展示室と位置づけ、お客様に「夢をお持ち帰りいただく空間」を目指した企画運営を行います。

ア 心地よい空間づくり

イ 展覧会、イベント等に連動した企画・販売

ウ 人気作家や地域をテーマとした企画・販売

エ シーズンに合わせた企画・販売

(3) 環境整備

施設の適正な維持保全を通じて、利用者、観覧者の満足に結びつく環境づくりに努めるとともに、災害時の避難誘導體制等の強化にも努めてまいります。

3 利用促進対策

- (1) 施設管理業務等に関しては、来館者アンケート等利用者の意見を参考に運営の改善を図り、リピート利用の促進に努めます。
- (2) 美術館ホームページについて、運用を担う指定管理者の立場から、より効果的な広報に結びつくものとなるよう協力してまいります。

4 市主催事業との連携強化

草間彌生作品の特別拡大展示や企画展を中心とした市主催事業の広報や運営に、積極的に協力してまいります。

事業内容（市直轄事業） 《参考》

区分 番号	事業名称等	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込(千円)	
	事業内容	入場見込(人)		事業収入	市委託料又は補助金
1 企画展示		69,000			
目的	令和4年度の企画展開催にあたり、広報や運営のサポートを中心に積極的な事業協力を行います。				
1	よみがえる正倉院宝物	4月21日～6月12日			
	芸術性に優れた正倉院宝物の再現模造作品を展示	20,000			
2	草間彌生 版画の世界	7月23日～9月25日			
	松本市美術館が所蔵する版画作品を展示	30,000			
3	鹿児島市立美術館展	10月8日～11月27日			
	鹿児島市立美術館所蔵作品を展示	12,000			
4	老いるほど若くなるほど	令和5年2月18日～3月26日			
	70歳以上の公募による美術展	7,000			
2 常設展示		90,000			
目的	草間彌生作品の拡充展示を継続してPRするほか、上條信山・田村一男記念展示室、池上百竹亭コレクションの展示などについても、積極的にPRを行います。				
1	草間彌生 魂のおきどころ	4月21日～令和5年3月下旬			
	常設展示室全スペース利用し草間彌生作品を展示	90,000			
2	上條信山・田村一男記念展示室、池上百竹亭コレクション	4月21日～令和5年3月下旬			
	年4回展示替えを行い、多様なテーマで収蔵品を紹介	(上記90,000に含む)			
合計		159,000			

2 松本市梓川アカデミア館

活 動 方 針

1 基本目標

- (1) 松本市梓川アカデミア館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- (2) 梓川地区の歴史と文化遺産を今に伝える資料展示のほか、松本市西部地区の文化・生涯学芸術を通じた生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいや潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。

2 令和4年度の重点的な取組み

- (1) 事業に関する業務
 - ア 美術品及び民俗資料、歴史資料の収集及び展示、展覧会に関する業務
 - イ 資料の保管・貸出に関する業務
- (2) 施設の運営に係る業務
 - ア 観覧料及び使用料の徴収業務
 - イ 施設の観覧及び利用の受付、許可及び取り消し、貸出業務
 - ウ その他 接客・応対業務、広報・PR業務など
- (3) 施設の管理に関する業務
 - ア 警備・清掃業務
 - イ 施設、設備、備品の保守及び維持管理
- (4) 教育普及に関する業務
 - ア ワークショップ開催に関する業務
 - イ その他 各種講座開催に関する業務

3 利用促進対策

- (1) 貸室の利用促進に向け松本市美術館との連携を図り、ギャラリー利用希望者に対しアカデミア館を含めた選択肢を提供していきます。
- (2) 1階アクセスギャラリーを「みんなのアトリエ」として一般開放し、新規ギャラリー利用者につながるきっかけとなるように働きかけます。
- (3) 小学校での「昔の暮らし」社会科見学の受入れを積極的におこない、地域のボランティア（コンシェルジュ）と、子どもたちとの世代間交流を促進していきます。
- (4) 子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象としたワークショップ実施し、美術への関心を高めてもらうとともに、中学・高校生の職場体験等を積極的に受け入れ、館への関心を深めるよう努めます。
- (5) 多くの来場者・参加者にお越しいただけるよう、各種メディアを通じて積極的に広報活動を行います。また、梓川アカデミア館だより「みんなで梓川アカデミア館へ行こう」を発行し、催事予定、ギャラリーなどの利用案内等を広報していきます。

事業内容

区分 番号	事業名称等		開催時期	収入見込(千円)	
	事業内容		入場見込(人)	支出見込(千円)	事業収入 市委託料又は補助金
1 常設展示			2,000	10	
目的	梓川の歴史や文化遺産、昔の生活を紹介(歴史・民俗資料)及び山岳写真とクラシックカメラを展示します。				
1	常設展示	通年			
	梓川出身の写真家中沢義直氏の山岳写真、クラシックカメラコレクションの展示と本館に所蔵されている梓川ゆかりの作家を中心とした絵画や彫刻等の美術作品のテーマを決めて展示します。		2,000	10	
2 企画展示			2,250	124	
目的	地元ゆかりの作家の企画展及び松本市や長野県内で活躍する画家等を紹介する企画展を開催します。				
1	榊田千秋 絵画展	9月10日～10月2日			
継	木曽駒高原駒見在住のアクリル画家榊田千秋氏の絵画展。近年では独自の手法による斬新な抽象画を発表します。		400	67	
2	太田克己 多色摺り木版画展	10月18日～11月3日			
新	松本市在住の木版画家 太田克己氏の作品展。あたたかくカラフルな色合いとやわらかいタッチが特徴の木版画を展示します。		350	57	
3	第22回信州梓川賞展(松市委託事業)	令和5年2月4日～3月5日			
継	梓川流域の風景・文化・行事を描いた絵画等の公募展		1,500		
3 教育普及(ワークショップ等)			95	161	
目的	松本の伝統文化である七夕人形作り講座や布ぞうり講座と松本の伝統工芸品の製作体験など各種の教育普及事業を展開していきます。				
1	七夕人形作り講座	7月2日			
継	松本の伝統文化である七夕人形の普及、伝承		30	17	
2	布ぞうりづくり講座	8月			
継	松川村研友会ぞうり部のみなさんによる布ぞうり作り講座		15	31	
3	ワークショップのりとはさみでつくる絵画	9月3日			
新	自由な発想でコラージュ作品を制作		20	34	
4	ワークショップアクリル絵の具で抽象画	9月			
新	榊田千秋氏によるアクリル画ワークショップ		15	10	
5	切り絵ワークショップ	10月22日			
新	1枚の紙にカッターを使って人物や植物などを切り抜き、繊細で美しい作品を制作		10	20	
6	ワークショップしめ縄正月飾り作り	10月22日			
新			10	49	
7	梓川賞展関連ワークショップ	令和5年2月			
継	梓川賞展審査員で画家的那須弘司氏による小中学生を対象とした絵画ワークショップ		15		
4 コンサート			120	50	
目的	アカデミア館のギャラリーを活用したコンサートを開催します。				
1	ウィンターコンサート	12月17日			
新	松本市出身または活動拠点が松本市(近隣)の演奏家を招いたコンサートを開催		120	50	
5 施設利用(ギャラリー利用者も含む)			20,000	0	
合計	11事業		24,465	345	

3 松本市音楽文化ホール

活 動 方 針

1 基本目標

市民の音楽文化の振興と福祉の増進を図ることを目的に設置された施設として、また音楽文化に係る創作、研究、練習、発表及び鑑賞等のための専門性の高い施設として、次の項目を基本目標に掲げ管理・運営を行います。

- (1) 音楽専門ホールとして、国内外の「今聴きたい」音楽家を招き、首都圏まで行かなくても最高水準の音楽を聴ける環境を提供します。
- (2) 松本市および長野県出身・在住のプロ演奏家の活動を支援する共催公演、高校生を含むアマチュアのためのセミナー、クリニックを開催、市民の音楽文化の向上を図ります。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン及びホール所有のチェンバロを活用した演奏会や講習会を開催、アウトリーチも積極的に展開します。
- (4) 地域に密着した施設として、音楽愛好団体等への活動支援や育成援助を行います。

2 令和4年度の重点的な取組み

- (1) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、引き続き海外からの招聘アーティストは公演回数を抑えていますが、限られた条件の中でできる限り質の高い多彩な公演を楽しんでいただけるよう配慮しました。
- (2) OMFを含む松本ゆかりの音楽家や地元の音楽団体とのネットワークを深め、松本が培ってきた音楽文化の蓄積を生かし、さらに発展させていきます。
- (3) 県内唯一のコンサート用オルガン、ポジティブオルガン、チェンバロを活用して、演奏会や市民のための講習会の充実を図ります。また、ポジティブオルガンによるアウトリーチを更に拡大すると共に、初めての試みとしてまつもと市民芸術館での公演を行います。

3 利用促進対策

- (1) 利用者懇談会における音楽愛好団体等の意見を参考に、より利用しやすい施設となるよう常に改善を図ります。
- (2) 利用者団体の利便性に配慮して、主催事業やそれに伴うリハーサルを極力平日にし、より多くの方が土日祝日に利用できるように努めます。
また、一斉予約受付の案内をよりの確にお知らせし、利用促進につなげます。
- (3) ホール友の会の会報誌「ハーモニー」、SNS（facebook、Twitter）を貸館の利用促進対策にも活用し、利用料金の増収につなげます。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等		開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)		
	演奏会内容				入場見込(人)	事業収入	市委託料又は補助金
1 招聘事業			2,935	23,237	13,400	9,837	
目的	優れた音響を誇る音楽専門ホールにふさわしく、海外からの招聘アーティストも含む質の高い公演を楽しんでいただくことを目的とします。今年度は、これまで松本で公演して人気が高かった演奏家を中心となりますが、若い話題の演奏家も初めて招きます。						
新	1	小山実稚恵&川本嘉子デュオリサイタル 絶大な人気を誇るピアノの小山実稚恵とSKOでおなじみのヴィオラ川本嘉子の顔合わせ。	6月19日(日)	550	2,125	2,250	△ 125
新	2	ラトヴィア放送合唱団 合唱王国ラトヴィアから、世界最高の合唱団を再び迎える。2019年の公演は絶賛を浴びた。	10月18日(火)	605	3,768	3,050	718
新	3	BCJ「メサイア」 日本が世界に誇る鈴木雅明指揮バッハ・コレギウム・ジャパンの決定版「メサイア」。	12月23日(金)	580	9,379	4,300	5,079
新	4	音楽の絵本「ズーラシアンフルハーモニー管弦楽団」 毎回好評のズーラシアンブラスがフル・オーケストラで!	1月7日(土)	650	6,092	2,000	4,092
新	5	LEO&宮田大 邦楽界のプリンス・箏のLEOと若手トップの実力を誇るチェロの宮田大の顔合わせ。	1月28日(土)	550	1,873	1,800	73
2 自主企画事業			3,662	9,066	4,330	4,736	
(1) 特別自主企画事業			962	3,610	3,005	605	
目的	県内唯一のコンサート用オルガンを生かしたリサイタル、松本ゆかりの演奏家によるオリジナル企画と、「ここでしかできない」公演を目指します。						
新	1	ミシェル・ブヴァールオルガンリサイタル フランス・オルガン音楽最大の巨匠が初めて松本へ。フランス・オルガンの粋を聴く。	11月5日(土)	412	1205	1205	0
新	2	SKOメンバーによる室内楽 (豊嶋泰嗣・山本裕康・濱崎由紀・江口玲) ヴァイオリン・チェロ・クラリネット・ピアノの四重奏で多彩な室内楽の楽しみを。	2月18日(土)	550	2405	1800	605

(2) 経常自主企画事業		2,700	5,456	1,325	4,131
目的	ゆかりの深い演奏家、地元の音楽団体とのネットワークを深めると共に、オルガンなどホール保有の楽器を活用して、幅広い層に向けた公演を企画します。				
1	第43回新人演奏会	4月17日(日)			
継	長野県ゆかりの音楽大学等の令和4年春卒業・修了者によるコンサート	400	677	200	477
2	栗形亜樹子チェンバロ・デュオリサイタル	5月29日(日)			
継	チェンバロ講習会の講師も務める栗形亜樹子による毎年恒例のリサイタル。	150	400	300	100
3	夜オルガン Vol. 12 山田由希子	7月1日(金)			
継	人気のオルガン・ワンコインコンサート。J. S. バッハをはじめドイツ、オーストリアの作	300	303	150	153
4	THE鍵盤フェスタ! 2022	7月18日(月)			
継	ホール所有の鍵盤楽器をすべて使って全館を開放する夏の恒例企画。	800	1,387	0	1,387
5	【調整中】	調整中			
新	*当初予定していた「ぼっぼぼオルガン」は出演者体調不良のため実施見送り。	50	503	25	478
6	ザ・ハーモニー・フェスティバル	3月5日(日)			
継	市民からの公募による合唱フェスティバル	350	1,223	500	723
7	夜オルガンVol. 13 原田靖子&小林淳子	3月10日(金)			
継	人気のオルガン・ワンコインコンサート。現代日本の作品を中心に、連弾もお楽しみいた	300	303	150	153
7	お出かけオルガン	6回			
継	ポジティブオルガンを使ったアウトリーチ。	350	660	0	660
区分	事業名称等	開催時期	支出見込	収入見込(千円)	
番号	演奏会内容	入場見込(人)	(千円)	事業収入	市委託料又は補助金
3 共催事業		14,200	0	0	0
目的	松本をベースに活動する芸術団体等との共催事業。主催事業の幅を広げ、ホールのもつネットワークを強化します。				
1	第34回島内灯籠まつり	8月7日(日)			
継	地元町会恒例の夏祭り	12,000			
2	OMFふれあいコンサート他2公演(予定)	8月~9月			
継	セイジ・オザワ 松本フェスティバル 室内楽公演	1,800			
3	第37回ニューイヤース松本ボーカルフェスティバル	2月5日(日)			
継	地元ゆかりのボーカリスト共演コンサート	400			

4 セミナー事業		450	1,515	1,080	435
目的	ホール所有のオルガン、チェンバロを生かした講習会を開催します。また、優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じて音楽技術の向上を図ります。				
1	第21期チェンバロ講習会	5回			
継	講師＝栗形亜樹子（バイエル修了者対象）	14	805	140	665
2	初めてオルガン	6回×2			
継	講師＝原田靖子（一般市民対象）	12	0	140	△ 140
3	オルガンレッスン（基礎・発展）	通年			
継	講師＝原田靖子	124	0	800	△ 800
4	管楽器&指揮法クリニック	調整中			
継	講師＝洗足学園講師陣（高校生対象）	300	710	0	710
5 その他		0	3,952	0	3,952
1	事業共通費	通年			
			3,952	0	3,952
合計	17事業	21,247	37,770	18,810	18,960

2 貸館事業

目標	利用料金収入	19,600千円
----	--------	----------

- (1) 施設全体を良好な状態に保ち、利用される皆様に気持ちよくご利用いただくために、相手の立場に立った親切な対応を心がけます。
- (2) 施設利用者及び鑑賞者等を含めた利用者数については、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復期と捉え、以前の利用同等に戻るよう努力します。（目標100,000人）

3 音楽文化活動支援事業

(1) 音楽団体の活動支援

ア 登録団体制度に基づいて使用料を一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援します。

イ 音楽団体等の演奏会情報等を広く周知するため、ホール情報誌「ハーモニー」（ハーモニーメイト編集・発行）に掲載します。

(2) ハーモニーメイトの育成援助

団体の自主性を尊重し、事業に協力するとともに育成・援助をします。

(3) 音楽関係相談業務

各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画等についての相談業務を行います。

(4) 演奏ボランティア

お出かけオルガン以外にも、オルガニストによる演奏ボランティアを行います。

4 まつもと市民芸術館

活 動 方 針

1 基本目標

- (1) 世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場とします。
- (2) 市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場とします。
- (3) 市民が親しみやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場とします。
- (4) これらを通じて、市民が交流する場とします。

2 令和4年度の重点的な取組み

- (1) 松本からの文化発信力をさらに高めるため、創造・発信型作品で県外ツアーを実施します。
- (2) また芸術館の特性を生かした『空中キャバレー』は市民協働が不可欠で県外ツアーが不可能な松本でしか見られない作品です。この価値を更に浸透させ、県外からの誘客に努め、街の賑わいを創出します。
- (3) コロナ禍、芸術鑑賞の機会は大幅に喪失されたため、それを補うべく次代を担う若年層向けの企画を充実させます。
- (4) 芸術性の高い作品から娯楽性のある作品まで、幅広いジャンルの公演を提供します。
また、引き続きレクチャーやワークショップの開催のほか、広報誌「幕があがる」等の充実も図ります。
- (5) 事業の実施に当たっては、各種の補助金、助成金の取り込みに務めるほか、県内外の施設と連携しつつ、効率的な運営を目指します。□

3 利用促進対策

- (1) アンケート調査等に基づいて、要望を把握し公演ラインナップの参考とします。
- (2) 来館者に好評を得ているインフォメーションコーナーのフリーペーパースペースには、自主事業（公演）に関する書籍・資料等のほか、文化芸術に関する資料なども展示し、気軽に来館を促す取り組みを進めます。
- (3) （仮称）シアターパーク企画検討会議を立ち上げ、賑わいづくりとなる企画を募集するなどして事業を実施します。
- (4) チケットクラブ会員を対象とした自主事業（公演）のチケット先行販売などの販売促進対策を進めることとします。
- (5) 中学・高校の職場体験やインターンシップを積極的に受け入れることにより、若者の芸術館への理解度を深めるよう努めます。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催時期	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
	公演内容			入場見込(人)		事業収入	市補助金
(1) 創造・発信型事業				6,400	109,700	67,290	42,410
目的	総監督のもと館自らが演劇作品を企画制作し創造発信し、新しい舞台芸術の鑑賞の場を提供します。また、松本に長期滞在して作品を制作する中で、市民とアーティストの交流を図ると同時に積極的に地方公演を行い、松本発の文化を発信します。						
1	空中キャバレー		演劇	8月下旬			
継	夏の風物詩ともなっている演劇と音楽とサーカスが融合した作品			3,000	55,500	31,400	24,100
2	スカパン *FESTA松本太陽企画		演劇	10月			
継	芸術館の開館、10周年と節目に上演してきた串田監督のライフワーク、最終公演			2,000	28,600	19,950	8,650
3	博士の愛した数式		演劇	2月			
新	串田芸術監督の新作クリエイション レパートリー作品を目指す			1,400	25,600	15,940	9,660
(2) 鑑賞・招聘型事業				14,290	64,310	37,670	26,640
目的	施設の各舞台空間を十分に活用するジャンルを考慮し、演劇・伝統芸能、ミュージカル等、様々なジャンルの作品を幅広い年齢層に向けて提供します。特にコストのかかる演劇は、ロングランでないと採算が取りにくく、民間だけの取り組みは難しいため、公共ホールの役割の一つとして招聘に努めます。						
1	大人計画『命、ギガ長スW』		演劇	4月23日、24日			
新	松尾スズキ作の2人芝居を2組で上演			540	6,250	3,480	2,770
2	『セールスマンの死』 (共催)		演劇	5月			
新	アーサー・ミラーの名作戯曲を新たなキャストで上演			1,400	0	50	△ 50
3	『お勢、断行』		演劇	6月12日			
新	江戸川乱歩作、倉持豊演出作品。2020年3月コロナで中止になった作品			800	6,590	5,450	1,140
4	『奇人たちの晩餐会』 (共催)		演劇	6月29日			
新	セザール賞受賞のF. ヴェーベルのシチュエーションコメディ			700	0	50	△ 50
5	『気遣いルーシー』		演劇	8月24日			
新	絵本を原作としたこどもも大人も楽しめる音楽劇			300	3,900	500	3,400
6	Cutting Edge 狂言		伝統芸能	8月28日			
新	茂山家による新たなユニット、誰にでもわかりやすい最先端の狂言			150	3,400	1,240	2,160
7	『ミス・サイゴン』 (共催) *FESTA松本太陽企画		ミュージカル	9月30日～10月2日			
新	大型セットも話題の王道ミュージカル、2020年コロナにより延期			4,000	0	500	△ 500
8	ダンス・ガラ *FESTA松本太陽企画		演劇	10月			
新	コンテンポラリーダンスのガラ公演			500	6,420	1,800	4,620

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催時期 入場見込(人)	支出見込 (千円)	収入見込(千円)	
	公演内容					事業収入	市補助金
9 新	Felli *FESTA松本太陽企画		演劇	10月			
	オフィリア・ポピ 一人芝居			300	5,730	1,000	4,730
10 新	『夜の女たち』 *FESTA松本太陽企画		ミュージカル	10月10日			
	溝口健二監督映画作品の完全ミュージカル化			800	9,790	6,880	2,910
11 新	宝塚歌劇団公演(共催)		ミュージカル	10月25日			
	宝塚歌劇団の公演(全国ツアー)			2,000	0	100	△ 100
12 新	『住所間違い』		演劇	10月29日			
	ミラノピッコロ座座付作家ルイージ・ルナーリの代表作、日本初演、白井晃演出			800	8,900	5,810	3,090
13 新	『夏の砂の上』		演劇	12月16,17日			
	読売文学書受賞の松田正隆の代表作を栗山民也が演出			1,400	13,330	10,780	2,550
14 新	『機関車トーマス』(共催)		ミュージカル	12月18日			
	映像も駆使したファミリーミュージカル			600	0	30	△ 30
(3)教育普及・育成・市民参加型事業				13,280	40,500	29,920	10,580
目的	コロナ禍で喪失した舞台芸術の鑑賞機会を市民に提供するとともに表現の場も提供します。更に、セイジ・オザワ松本フェスティバル実行委員会との共催により、「子どものためのオペラ」を開催するとともに、フェスティバル成功に向け、人的・物的な支援・協力を行います。						
1 継	高校演劇講習会		演劇	6,1月			
	高校演劇連盟の作品作りを総合的にサポート			100	220	220	0
2 継	OMF子どものためのオペラ(共催)		音楽	9月			
	学生のクラシック鑑賞の第一歩として			4,000	0	10	△ 10
3 継	松本演劇祭(共催)		演劇	10月			
	伝統ある松本演劇祭をサポート			750	300	10	290
4 継	高校演劇中信地区大会		演劇	9月			
	高校演劇部の発表会をサポート			300	0	0	0
5 継	FESTA松本2022(惑星、衛星企画)		演劇、音楽	10月			
	2021年始動したフェスティバル			4,000	22,000	22,000	0
6 継	『ローリーの怪奇骨董お話箱』		その他	未定			
	音楽と朗読の子供向け作品			600	1,870	800	1,070
7 継	レクチャープログラム		その他	通年			
	作品をより深く知るための事前レクチャー			200	1,000	0	1,000

区分 番号	事業名称等		ジャンル	開催時期 入場見込(人)	支出見込 (千円)	収入見込(千円)	
	公演内容					事業収入	市補助金
8	市民オペラ(共催)		オペラ	通年			
	継	市民によるオペラ、通常隔年で上演		50	5,000	0	5,000
9	バックステージツアー		その他	3月下旬予定			
	継	普段は立ち入ることのできないゾーンの体験ツアー		180	100	80	20
10	演劇工場・シンポジウム		その他	下半期			
	継	市民向けの講座や文化に触れる体験など		100	6,000	3,600	2,400
11	シアターパーク企画		その他	通年			
	継	シアターパークを使用した様々な企画		3,000	4,010	3,200	810
(4) 観光・地域活性化協働事業				15,000	20,000	0	20,000
目的	街の賑わい創出、2020年好評を博したまちなかJAZZと大道芸をジョイント						
1	大道芸・まちなかJAZZ		その他	未定			
	継	まちなかが劇場になる1日		15,000	10,000	0	10,000
2	信州まつもと大歌舞伎(本番以外)		伝統芸能	未定			
	継	本番に向けての積立			10,000	0	10,000
(5) アウトリーチ事業				200	1,000	0	1,000
目的	市民の舞台芸術に対する関心を高めるため、館にとどまらず演劇公演などを各地域に届け、文化をより身近なものとして親しんでもらう動機付けとします。						
1	アウトリーチ公演		演劇	通年			
	継	市内外の施設へ出向いて公演		200	1,000	0	1,000
(6) 学芸事業等				0	14,370	15,000	△ 630
目的	実際に劇場で鑑賞の機会のない市民や全国へもまつもと市民芸術館の活動を広めます。また、単なる劇場の広報誌を超えたクオリティを目指します。						
1	学芸費		その他	通年			
	継	広報誌「幕があがる。」の発行など			14,370	1,000	13,370
2	事業共通費(収入)		その他	通年			
	継	貸館事業収入(事業費へ充当)			0	14,000	△ 14,000
合計	29事業			49,170	249,880	149,880	100,000

2 貸館事業

目標	利用料金収入	25,000千円
----	--------	----------

- (1) 利用者の興行、催事が成功するよう専門的な立場から支援します。
- (2) 一般利用の開館時間は、午前8時30分から午後10時ですが、利用計画により柔軟に対応します。また、休館日も利用の少ない日に設定するなど利用者の要望に応えます。
- (3) 松本観光コンベンション協会など関連団体と連携し、学会やイベント事業等の利用も推進します。

3 協働推進事業

ホールボランティアを芸術館のパートナーと位置付け、来館者サービスの向上を図るため、職員とともに育成事業を実施します。

- (1) 劇場フロントスタッフのための技術習得や接遇等の各種研修、先進施設への視察の実施
- (2) 防災訓練等の共同実施

4 その他

公演に支障が出ないよう、市と連携して適切な施設の維持管理に努めます。

5 松本市波田文化センター

活 動 方 針

1 基本目標

- (1) 小ホールながら多目的な利用を図れる特徴を活かした幅広い利用を図ります。
- (2) 自主事業においては、西部地域の学校や団体との関わりを大切にし、鑑賞の場だけではなく、アウトリーチ事業などを引き続き積極的に行っていきます。
- (3) 貸館にあたっては、地域に密着した施設として音楽愛好家団体等の活動の援助する一方で、広く利用いただけるように努めます。

2 令和4年度の重点的な取組み

- (1) 自主事業に関しては、アクトホール（260席）のサイズと音響（スピーカー利用）を生かしたプログラムを企画します。地元のアーティストのコンサートも視野に入れながら、音楽を楽しんでいただける機会を設けます。
- (2) 松本市の西部地域の文化の拠点として、地元の団体、保育園、学校等と連携していく中でワークショップやアウトリーチを行い、身近で芸術に触れ楽しんでもらうことで興味を育てるきっかけにしていきます。
- (3) 「はた映画上映会」はリピーターのお客さまが多くを占めており、恒例の事業として定着している。コロナが収束して席数の増加も見込めることから、今後も引き続き「明日からの生活が少し豊かになる」作品を上映していきたいと思えます。

3 利用促進対策

- (1) 利用者の立場に立って、専門的技術支援を行うなどして、充実した催事となるよう支援し次回の利用につなげます。
- (2) アンケート結果を参考するなど、利用者の要望に柔軟に対応してまいります。
- (3) コロナの感染状況を注視し、臨機応変な感染予防を徹底し、貸館、自主事業共に安心して来館いただけるように努めます。

事業内容

1 自主事業

区分 番号	事業名称等		開催時期 入場見込(人)	支出見込 (千円)	収入見込(千円)		
	公演内容				事業収入	市委託料又は補助金	
1 鑑賞型事業			720	2,790	1,238	1,552	
目的	幅広い年齢層にお越しいただけるように、音楽、舞台、映画と多様なジャンルのプログラムに配慮します。地域の方々を中心に足を運んでいただき舞台鑑賞を楽しんでいただけるように努めます。						
1	幼児～小学生向けの大型人形劇		8月上旬				
継	「あっちこっちサバンナ」		210	1,010	252	758	
2	「はた映画上映会」		3回予定				
継	(上質な映画を楽しんでいただける映画上映)		300	520	258	262	
3	オトノイロVol.12		未定				
継	(音響を生かしたプロによるヴォーカルコンサート)		210	1,260	728	532	
2 市民参加型事業			80人 46組	320	102	218	
目的	良質のピアノ(ベーゼンドルファー)の活用として、一般の方に弾いてもらえる機会を2つの形で用意します。また、アマチュアの音楽家と地元の生産者とのイベント共同を通じて、地域のホールとしてより身近に感じていただくよう努めます。						
1	オトノイロVol.11「真夏のすいか物語」		8月				
継	(アマチュアのコンサートと地元の物産販売のイベント)		80	130	40	90	
2	「第23回ピアノカーニバル」		9月				
継	(ベーゼンドルファーの市民コンサート)		26組	160	52	108	
3	「来て、観て、笑って、弾いてみて、ベーゼンドルファー」		2月				
継	(ベーゼンドルファーの自由演奏)		20組	30	10	20	
4 ワークショップ、アウトリーチ事業			30	110	0	110	
1	子ども向けのWSまたはアウトリーチ		未定				
	(気軽に舞台芸術に触れていただける催事)		30	110	0	110	
3 その他			0	110	0	110	
1	事業共通費		通年				
			0	110	0	110	
合計			8事業	830人 48組	3,330	1,340	1,990

2 貸館事業

目標	利用料金収入	5,780千円
----	--------	---------